

昭和54年にNTTに入社した。

当時は、電電公社と呼ばれていた。

その頃やっと電通網が完成された。

入社して会社名が7回変更になっている。高松には、縁があり、学生の時と会社の転勤で3回住んでいる。

入社後デジタル化が始まり、当時は真藤社長の時代で、デジタル社会を想定し、新聞が無くなるとか、遠距離医療が可能となるとか色々構想した。

その後、会社は、NTTに変更され、会社も3つに分割された。

当時は、電話回線の契約数が100万弱で、現在は、8,000万弱になっている。

大きな変化は、インターネットの普及で、大量のデータを扱う事が出来る様になっている。

私は、会社に入って7回転勤している。北九州、熊本、名古屋、大坂、甲府、高松2回で各地の美味しい店、見所等紹介できる。

今は、データ量に応じて、電話料金がかかるシステムになっているが、NTTドコモでは、シェアパックを用意しており、リーズナブルに利用できる。

私は、細かい料金は分からないので、ご利用の際は、是非、私どものスタッフにお聞き下さい。

これからも、NTTドコモをよろしく願いいたします。

中平公二君